

# ユーモアスピーチ船橋

2022 (R4) 年 8 月 4 日 発行

ジョークは暮らしの調味料・ユーモアは人生のかくし味  
188 回船橋ユーモアスピーチ

2022 年 8 月 4 日 (木) 3 分間スピーチ

スピーチテーマ 「暑さ対策」「値上げ」  
「自由題」「失敗題」

ロングスピーチ

山中 昇さま

「日本の伝統の正体」

山田 正國さま

「或 集中治療室 の体験談」

7 月 14 日の参加者：山中、辻内、川田、飯野、入江、稲葉、長井、佐々木、工藤、原田、中久木、松永、岩寺、町田、山田、長嶋 16 名

主催：NPOシニア大楽  
ユーモアスピーチ共和国・船橋支部  
支部長：長嶋秀治 043-261-5832  
発行者：長嶋秀治  
編集&事務局：町田雅和  
267-0066 千葉市緑区あすみが丘  
5-26-7 T/F 043-294-2911  
mac555new@ybb.ne.jp  
参加費 500 円 (入会金 1000 円)  
見学科 500 円  
開催日と場所 (原則)  
毎月第②木曜日 15:15~17:30  
会場 船橋中央公民館 第2集會室  
4階

ロングスピーチ (7 月 14 日)

「兄の認知症発症と自動車事故。顛末と反省」

川田 茂雄さま

1. 兄の認知症発見の経過と対応：昨年 11 月私の実家、栃木県佐野市で、

① 認知症発見の驚き：兄が突然、目的地と反対方向へ運転！

② その夜、兄が飲酒運転をしようとしたこと：以前は、絶対に有り得なかった兄の変化に驚く

③ 次の日、近くに住む、兄の娘と打ち合わせを行う：

\*娘は、高一(女)と中一(男)、夫と4人暮らしの専業主婦

\*兄は妻と長男を近年亡くしているため、娘が唯一の遺産相続者

\*娘との打ち合わせ結果、私は、娘の兄への世話の怠慢に大変憤りを感じ、兄の認知症対応は、私が主体(一人でも)で進めようと決心した。

④ 『地域包括支援センター』打ち合わせを行う：

\*必要な対応項目全てを、親切に分かり易く説明してくれた。

⑤ 対応項目全て、逐一実行し、クリアーする：

\*認知症専門医受診、市役所へ介護度認定を申請、等等、

2. 車事故発生、パトカー検問と現場検証、修理費用と金の工面

① 認知症対応が一段落した直後、兄の家近くで事故を起す。

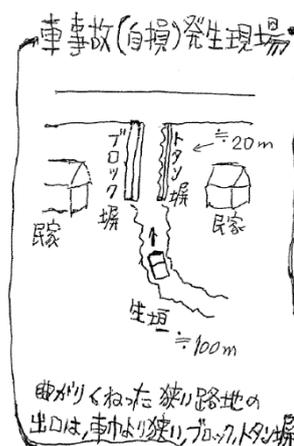
\*路地に入ったら、狭く道が曲がりくねり、バックも不可。

\*出口が見えたが、ブロックとトタン塀に挟まれた狭い路地

\*両側の塀に車体を強く擦りながら、公道へ出るが、車の両側大破。

② 修理工場に向かう途中、パトカーの検問を受ける：

\*警官に『当て逃げ!』と言われ、事故現場の



塀を、家主と警官と一緒に検証

\*検証結果、塀は無数の古傷が有り、家主からは『修理は不要』と言われる。

③車の修理費用は 94 万円。お金の工面で、難題多々。

\*私は、家へ戻り、妻（金庫番）に、事故の件と費用を話す。

\*妻は、一言、『これからは、車に乗るのは止めて！（金は出せない）』

\*兄に、金の工面の困難を愚痴ると、兄は『俺が出す！、直ぐ口座番号を教えて』と、

\*兄の娘に、兄が金を出す件を話すと、猛反対される。

\*結局、金の工面は妻と、私の小遣いから 8 年間天引きで決着。

3. 兄の娘からの決別宣言

\*認知症対応、車の修理が一段落した直後、私は、兄の娘から『これからは、私がお父さんの世話全部を見るから、もう来ないで！』と、一方的に決別宣言される。

4. 反省

\*私は、兄の認知症対応を夢中でやった結果、兄の娘からは、『もう来ないでくれ！』と言われ、更に、車の事故の修理費用が 94 万円もかかった。喜んでくれたのは、兄だけだった。

\*結局、一生懸命努力した結果、兄の娘と妻の強い反感を買ってしまった。

### 3 分間スピーチダイジェスト テーマ 「明暗」「もったいない」

中久木 一乗：「明暗…一寸先は闇」

この秋には 83 歳になり、ヤミ＝闇の世界に入り、お先は真っ暗のようです。しかし「一寸先は闇」とも言い、闇に入るまでにはまだ一寸あるようです。「いっすん」というと約 3 cm ですが、「一寸」を「チョット」と考えると、かなり幅の広い言葉にもなります。そこで私は 83 歳になっても、当分は「チョットの間」の明るい世界に留まることにしました。その対策の一つに、世の中が明るく見えるように白内障の手術（82 年間使用で疲れた眼球内清掃とレンズ交換）を受けました。以上、我が人生の「明暗」への対策でした。

稲葉 勝弘：「もったいない」

無駄遣いといえばコロナ関連では予算は駄々もりで給付金詐欺は氷山の一角です。個人的には私も 80 歳になりましたが、今迄の人生が何も出来ずに正にもったいない。直近ではコロナ貴重なこの 3 年は高齢者には取り返せません。具体的にはこのサークルでも久しく飲み会に出れませんでした。前月入江さんからお声がかかり心の中で泣きました。これからもよろしく願いいたします!!

町田 雅和：「もったいない」

小学校の頃、図画工作で、「水を大切に」のポスターを描く宿題が出た。私の図案は「水道栓から水がポタポタ落ちる」もの、友達には「水をザーザー出して、バケツからあふれる」もの。“もったいない”の感じ方にも随分違いがあるものだと思います。最近“もったいない”と感じるのは、ビニール傘が捨ててあるのを見た時。あれは安くてどこでも買えるからいけないのだと思う。1 本 1000 円くらいにすれば、みんなが折りたたみ傘を持ち歩くようになり、地球に優しくなるのでは？

川田 茂雄：「私の酒の明暗」

私は、お酒が好きです。飲むと明るくなります。但し、1合で止めることが条件です。この条件は、先月のこの船橋ユーモアスピーチで決めさせてもらいました。

私は、若い頃から毎日お酒を沢山飲んで来ました。翌日は気分が悪く、気持ちも暗くしていました。

(配布の)表-1は、日本酒1合と3合の食道癌へのリスク比較です。

私は、これからも長く、お酒を楽しむつもりです。そのためには、”一日1合”を楽しむ事を習慣にして行きたいと考えています。

山中 昇：「土用丑の日」

■昨年 7/08 のユーモアスピーチで土用丑の日のウナギについて語った。今年もその季節が巡ってきたので再度整理する。

■土用の丑の日とは

「土用」は立夏・立秋・立冬・立春直前の約 18 日間の「期間」を示す言葉で、昔の暦では日にちを十二支(子・丑・寅・卯…)で数えていた。

つまり”土用の丑の日”とは、土用の期間におとずれる丑の日の事を指し、土用は毎年違うので、土用の丑の日も毎年変わる。いずれにしても、土用の丑の日は「季節の変わり目」といえる。

2022 年の土用の丑の日は 6 回。1 月 24 日、4 月 18 日、4 月 30 日、7 月 23 日「一の丑」、8 月 4 日「二の丑」、10 月 27 日

■いつから食べられていた

「万葉集」には、下記のようなウナギを詠んだ歌があり、昔から体調を崩しやすい夏にはウナギを食べて栄養をたっぷり摂ろうという考えがあったことを示している。

「石麻呂に吾れもの申す夏瘦せによしといふものぞむなぎとり召せ」 大伴家持  
 実際、ウナギにはビタミン A やビタミン B 群など、疲労回復や食欲増進に効果的な成分が多く含まれていて、夏バテ防止にはピッタリの食材と言える。

■土用の丑の日、誰が決めた？

ウナギを食べる習慣が一般にも広まったのは 1700 年代後半、江戸時代で、一説によれば「夏に売り上げが落ちる」と鰻屋から相談を受けた蘭学者の平賀源内が、店先に「本日丑の日 土用の丑の日 うなぎの日 食すれば夏負けすることなし」という看板を立てたら大繁盛したことで、ほかのウナギ屋もマネするようになったとか。

■ウナギ以外には「丑(うし)の日」の「う」のつく食べものがよいといわれている。

例えば、うどん・ウリ・梅干し・ウサギ・馬肉(ウマ)・牛肉(ウシ)など。

いずれも栄養価が高い、または食欲がなくても食べやすい食材ばかり。

■土用の丑の日だけではなく、立春時は土用の「亥」の日があり、「い」が付くものが多いとされているとのこと。いわし、いちご、イカ、いんげん、しらすなど。

3分スピーチ資料「私の酒の明暗」川田茂雄

資料-1

食道がんリスクのテスト

ビールコップ1杯程度で済む。または、飲酒を始めた頃はそうだった

はい ↓ いいえ ↓

酒量(日本酒換算)	
+8点	昔飲んでしたが今はやめた
0点	ほとんど飲まない
0点	週平均1合未満
+4点	1日平均1合未満
+9点	同3合未満
+10点	同3合以上
+7点	
0点	
+1点	
+5点	
+6点	

※1合=3合のリスクは較

クイズキー・ブランド・箱貯など強い酒をストレートで飲むことがよくある +3点

「喫煙年数×1日の本数」が600以上 +2点

緑黄色野菜をほぼ毎日取る はい 0点 いいえ +1点

果物をほぼ毎日取る はい 0点 いいえ +1点

合計11点以上だと高リスク。内視鏡検査を!

※久里浜医療センターの資料に基づいて作成

資料-2

日本酒換算の目安

ビール中瓶	500ml	1合
缶ビール	350ml	0.7合
純米酒		
クイズキー	60ml	1合
ブランドダブル	180ml	1.5合
焼酎25度1合	120ml	0.5合
ワイン1杯	4〜6割	
射ハイロング缶	500ml	1合
ストロング系	7〜9割	
射ハイ	350ml	1合

**工藤 文夫：「もったいない」**

もったいないことをした経験は、幾度となくありましたが、歳を重ねるごとに、その頻度も上昇傾向にあるようです。（以下最近の例）

○スイカは5回も紛失し、呆れた子供からホルダーケースを付けられた。

○カードを2回も無くして、妻から、鈴付きのカードケースを持たされた。

○馬券の購入で、5万円のところ、50万も入力し、外れてから気づく。（ショック大）

○実家の母が生前、水道管の破裂に気づかず、高齢のため代理で呼び出されました。請求額を提示され、その金額がなんと、260万と言われ思わず体が震えました

**入江 清之：「もったいない」**

モットイナイと云えば2004年にノーベル平和賞を受賞し、モットイナイ運動を提唱したケニア人女性・ワンガリ・マータイさんのことを思い出す。彼女は2005年来日した時に「もったいない」と云う日本語に反応して、モットイナイ運動を始めたが、時には嫌がらせや政治的弾圧に会ったが、だめなものはダメと信念を曲げなかった。彼女が2011年、71歳で亡くなると「もったいない」の本場日本で次第に運動は廃れたが、近年SDGs、「持続可能な開発目標」ex.地球温暖化、環境汚染、ゴミの削減や再生等に行政や企業が取り組んだことで見直されているが、資源ゼロの日本がモットイナイを広めないのはモットイナイ話だ。

**山田 正國：「もったいない」**

最近はもう旅行もしないが、ひと昔前までは旅行をすれば駅弁を買うのが楽しみみたいなものであった。今日の弁当はどんな弁当かな、蓋を開けると裏側にお飯粒がたくさんついている。まずそのご飯粒をきれいに食べてから、弁当を食べる。

小生三重県の生まれ、尤も18才までしか住んで居なかったのも、郷里の街並みも第二次世界大戦で空襲に会い戦後の街並みが十分に復興する前に郷里を離れ、昔の風習もあまり覚えていないが、一つだけ覚えている。煮た魚を食べたとき、骨に身が残るそれにお茶をかけ、魚の骨に付着している魚の肉片を丁寧にほぐし取り、魚肉入りのお茶汁をすすって食べる。きっと昔は魚も高価だったのかもしれない。特に貧しい家庭だけでなく、一般家庭でも普通に行われる習慣である。立派な名前がある【骨茶】骨じゃと言う名前が付いた一種の文化である。結構おいしくご飯が進む。

**松永 成三郎：「サル痘について」**

約50年前実験或いはペットとして飼われていたカニクイザルから始まったウイルス性疾患だったことからこの名前が付きました。ヒトへの感染は1970年にアフリカで始まり、一般にリスやネズミを通じて広がり、今や東南アジアを除いた地球上のすべての国に流行が見られます。韓国、台湾も発生していますが、幸いわが国には発生していません。主症状は発熱、頭痛、関節痛と特有の水痘に似た発疹が体全体に広がります。致死率は1~10%と言われています。我々年代から50代くらいまでは過去に痘瘡ワクチンを受けているので殆ど罹りませんがそれ以下の若い年代では嚴重な注意が必要です。

**飯野 望：「もったいない」**

いま世界は3Rです。江戸時代の日本は世界有数の大都市であったにも関わらずこの3Rが徹底してました。着物：おふる：手ぬぐい：おしめ：雑巾：土に返すなどすばらしい。又紙屑やはむかしから分別も行ってました。すごいですね！

**長嶋 秀治：「明暗」**

私の健康法は「歩き」です。「医学の父」と言われる古代ギリシアのヒポクラテスは「歩くことは人間にとって最良の薬である」と言っています。でもこの暑い時期に歩くのはつらいです。人によっては夜明けの涼しいときに歩き出し、ラジオ体操に参加する派。一方暗くなってから歩く派もいます。私は朝は弱いし、暗いのもその前に大体お酒が入っていてだめです。私の始動時間は午後 4 時半以降です。まだ陽射しは強いですが、川沿い、木陰の多い道、高架の高速道路の東北側などできるだけ陽射しをさける工夫をしています。もう一つ忘れていけないのは氷を入れたタオルを首に巻くことです。

**予告：9 月 「船橋ユーモアスピーチの会」**

9 月 8 日 (木) 15 時 10 分～ 船橋中央公民館 4 階 第 2 集会室  
ロングスピーチ

松永 成三郎さま：「老化現象とは」

原田 益次さま：「ダジャレ小ばなし体験＋ミニ落語講座」

スピーチテーマ 「備え」、「見通し」、「自由題」

※ 3 分間スピーチのダイジェストを、200 字程度にまとめて送って下されば、会報誌に掲載いたします。 [mac555new@ybb.ne.jp](mailto:mac555new@ybb.ne.jp)

